| 教科 | 科目名   | 学年 | 単位数 | 必修 選択 |  |
|----|-------|----|-----|-------|--|
| 地歴 | 世界史入門 | 2  | 2   | 選択    |  |

到達目標

近世・近代の世界史を理解し、今日の世界の成り立ちの源を把握するとともに、国際社会に主体的に生きる自覚と資質を身につけるとともに歴史的思考力を培う

## 年間スケジュール

| 期間     | 単元・項目名・実施内容など               | 受講に対してのアドバイスなど   | 備考 |
|--------|-----------------------------|--|----|
| 1学期中間  | ヨーロッパ世界の拡大と大西洋世界1           | 大航海時代・ルネサンス・宗教改革が<br>もたらす封建制崩壊と近世貨幣経済<br>による国家体制の変化について理解<br>する。 |    |
| 1学期期末  | ヨーロッパ世界の拡大と大西洋世界 1          | 主権国家体制の成立を通して、絶対王政期の政治体制について理解する                                 |    |
| 2 学期中間 | ヨーロッパ、アメリカの変革と国民国家の形成 1     | イギリス産業革命・アメリカ独立革<br>命・フランス革命の過程とその影響に<br>ついて理解する。                |    |
| 2 学期期末 | ヨーロッパ、アメリカの変革と国民国<br>家の形成 1 | ウィーン体制以降のヨーロッパ各国<br>のナショナリズム・自由主義の高まり<br>を理解する。                  |    |
| 学年末    | 世界市場の形成とアジア、ヨーロッパ           | ヨーロッパの進出によるアジア各地<br>域の植民地化から帝国主義への過程<br>を把握する。                   |    |

評価方法と

知識・技能・・・定期考査

評価のポイント

思考・判断・表現・・・授業プリント

主体的に学習に取り組む態度・・・小テスト

## 教科からのアドバイス

2年生では今日の元ととなった近世・近代を学習します。

3年生で選択する「世界史 B」と「現代の世界史」を履修することによって、世界史を奥深く勉強することができます。